

# 令和元年度事業報告

本県の水と緑に恵まれた快適な環境を次世代に継承していくため、県民やNPO法人・団体、学校、企業、行政等との連携及び情報の共有化を図り、協働して環境保全活動の普及啓発に努めた。特に、県民一人ひとりに、環境負荷の低減につながる実践的な行動を起こしていただくことを目指して各般の事業を展開した。

具体的には、環境とやま県民会議の構成団体との連携によるエコライフの推進、みんなできれいにせんまいけ大作戦などの「県民運動等の推進」及びNPO法人、企業、団体等が連携する「環境ネットワーク形成事業」等を実施する『協働推進事業』、

とやま環境未来チャレンジ事業や自然解説事業など学校や地域社会等において環境に対する理解を深めるための『環境教育推進事業』、

とやま環境フェアなどの啓発イベント等実施事業、ホームページやエコノワとやま等により情報発信をする『普及・啓発事業』、

地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）の活動支援、国が展開している国民運動「COOL CHOICE（賢い選択）」の普及啓発などを行う『地球温暖化防止活動推進センター事業』など、幅広い事業を展開した。

また、環境経営マネジメントシステムを推進するため、『エコアクション21 地域事務局事業』として、制度の普及啓発、認証・登録の促進を図った。

## 1. 協働推進事業

県民やNPO法人・団体、企業、行政等が幅広く連携し、環境保全活動を協働して展開する基盤として、環境ネットワークの形成とその拡大に努めた。

### （1）県民運動等の推進

循環型・低炭素社会の構築をめざし、県民・企業・行政が一体となった県民総ぐるみの運動を展開した。

#### ア 環境とやま県民会議総会の開催

循環型・低炭素社会の構築をめざし、県民、事業者、報道機関、行政等の協力のもと、県民総ぐるみでエコライフスタイルを積極的に推進するため、環境とやま県民会議を開催した。

- ・ 開催日 令和元年6月22日（土）（環境月間期間中）
- ・ 開催場所 グランドプラザ
- ・ 出席者 構成団体ほか 約210名
- ・ 内容 活動方針の報告、環境部門功労者・環境月間ポスター表彰等

#### イ 富山県県土美化推進県民会議総会の開催

県民総ぐるみの「県土美化推進運動」を展開し、うるおいとやすらぎのある住みよい郷土をつくるため、富山県県土美化推進県民会議総会を開催した。

- ・ 開催日 平成31年4月24日（水）
- ・ 開催場所 富山県民会館304号室
- ・ 出席者 構成団体 約100名
- ・ 内容 活動報告、活動方針の決定、県土美化推進功労者の表彰等

## ウ 富山県ごみゼロ推進県民大会の開催

ごみゼロ・リサイクル推進の普及・発展を図るため、富山県ごみゼロ推進県民大会を開催した。

- ・ 開催日 令和元年10月5日(土)(3R推進月間期間中)
- ・ 開催場所 「とやま環境フェア2019」会場
- ・ 参加者 一般県民等 約100名
- ・ 内容 功労者表彰、ごみゼロ推進運動の実施状況報告等

## エ 「みんなできれいにせんまいけ大作戦」の展開

富山県の貴重な財産である美しい海岸を保全するため、県民、事業者、行政が連携して海岸等の美化活動を実施した。

### ① 活動支援、普及啓発の実施

- ・ キャンペーン期間 令和元年6月1日～9月30日
- ・ 参加者 県民、事業者、行政等 34,093名
- ・ 内容 沿岸市町及び上流エリアの市町村・関係団体等と連携して海岸の清掃美化活動を行う際の活動支援及び普及啓発の実施(資材提供、チラシの配布等)

### ② 啓発イベントの開催

- ・ 開催日 令和元年7月7日(日)
- ・ 開催場所 黒部市荒俣海岸
- ・ 参加者 約500名
- ・ 内容 清掃活動、啓発イベント(世界で最も美しい湾クラブ世界総会のPR、海洋ごみ(マイクロプラスチックごみ)問題についての周知・啓発)の実施

## <15市町村の活動概要>

市町村名	実施月日	活動場所	参加人数	ごみ回収量
朝日町	6月30日(日) 及び7月	町内全域	2,668人	不明
入善町	7月7日(日)	町内全域	9,017人	可燃不燃ごみ 10.0t
黒部市	7月7日(日)	荒俣海岸	500人	可燃ごみ トラック6台5,630kg 不燃ごみ 収集車1台210kg
魚津市	7月28日(日)	鴨川流域	270人	可燃ごみ 45L:350袋 不燃ごみ 45L:30袋
滑川市	7月21日(日)	高塚海浜公園付近～ 早月川河口付近	300人	可燃ごみ 298kg(45L:83袋) 不燃ごみ 47kg(45L:18袋)
上市町	6月16日(日)	町内全域	600人	報告なし
立山町	7月7日(日)	利田地区常願寺川公園周 辺	120人	可燃ごみ 90L:2袋 不燃ごみ 70L:1袋 アルミ缶 90L:1袋 ビン類 45L:1袋 スチール缶 90L:1袋
舟橋村	8月4日(日)	村内全域	500人	可燃不燃ごみ 4,190kg 側溝汚泥 500kg
富山市	7月7日(日)	富山市海岸一帯(打出か ら水橋朝日町海岸まで)	4,500人	可燃不燃ごみ 17.38t
射水市	7月7日(日)	六渡寺海岸 足洗海岸、海老江海岸	1,770人	可燃物 7,704kg 不燃物 369kg 処理困難物 150kg
高岡市	7月7日(日)	国分浜一帯・ 雨晴海岸一帯	3,000人	可燃不燃ごみ 900袋

氷見市	7月7日(日)	市内全域の海岸・河川・道路等	10,000人	可燃ごみ 20,660kg 不燃ごみ 2,550kg
砺波市	8月25日(日)	市内小中学校周辺	550人	可燃不燃ごみ 100kg
南砺市	7月10日(水)	市内各地	200人	報告なし
小矢部市	9月29日(日)	小矢部川阿曾橋・津沢大橋	98人	可燃ごみ 90kg 不燃ごみ 90kg
合 計	参加人数：34,093人 回収量 可燃ごみ34,382kg+45L:350袋+90L:2袋 不燃ごみ3,266kg+45L:30袋+70L:1袋 可燃不燃複合31,670kg+900袋 側溝汚泥500kg アルミ缶90L:1袋、ビン45L:1袋、スチール缶90L:1袋 処理困難物150kg			

## (2) 環境ネットワーク形成事業

県内企業、関係団体等の環境保全活動の情報を発信するホームページ「エコノワとやま」の活用を図るとともに、県民、NPO法人、企業、行政等と連携した環境保全活動主体のネットワーク化や事業の協働化に取り組んだ。

### ア 企業等環境保全活動支援事業

企業とNPO法人等の連携・協力を推進するため交流会を開催するとともに、環境保全意識の高揚、知識の普及啓発及び将来の指導者育成を図るため、企業、学校、団体等の要請に応じ、環境保全活動の専門家や地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）などを講師として派遣した。

#### ① 企業と民間団体等の交流会の開催

- ・ 開催日 令和2年2月17日(月)
- ・ 開催場所 富山県民会館 6階 611号室・612号室
- ・ 基調講演 「中小企業にとってのSDGs～経営への実装と成果」  
(株)大川印刷 代表取締役社長 大川哲郎氏
- ・ 参加者 企業等の環境部門の実務責任者等 88名
- ・ 内 容 基調講演、事例発表、意見交換

#### ② 出前講座の実施

- ・ 実施回数：9回
- ・ 受講者数：477名

### イ 市町村との環境パートナーシップ事業

市町村とのパートナーシップを形成し、環境保全活動における連携・協力を推進するため、各市のエコライフ・イベントを支援した。

- ・ 実施時期 4月～3月
- ・ 実施場所 県内各市のエコライフ・イベント等
- ・ 参加者数 約42,600名
- ・ 内 容 エコライフ・イベント等への出展、協力又は支援

## ウ 豊かな地下水保全事業

本県の豊かで清らかな地下水を県民共有の貴重な財産として、将来にわたり守り育てていくため、消雪設備の節水や名水・湧水の保全など地域に根差した地下水保全活動を担う「地下水の守り人」を養成、登録するとともに、登録者を対象とした技術講習会を開催した。

### ① 養成講座の開催及び守り人の登録

- ・ 開催回数 2回
- ・ 開催内容 地下水保全に係る環境政策、研究等の講義、活動事例紹介
- ・ 地下水の守り人登録者数 26名（既存166名 計192名）

### ② 技術講習会

- ・ 開催日 令和元年12月17日（火）
- ・ 開催場所 富山県民会館 509号室
- ・ 参加者数 23名
- ・ 内容 技術講習、活動事例発表

### ③ 消雪設備節水用機材の貸与

- ・ 貸出し数 1団体に十字ハンドル、ドレンを1個

## エ 環境保全に関する相談事業

環境保全相談室を設置し、環境保全活動・環境教育の具体的な行動を促すため、ごみ減量化やリサイクル等に関する相談に応じるとともに、情報提供、活動支援及びこどもエコクラブの育成等を行った。

- ・ 相談件数 143件
- ・ 内容 環境保全活動に関する相談等

## オ 環境保全活動活性化事業（収益事業）

環境保全活動を活性化し、企業等の取組みを支援するため、「令和元年版環境関係法規の手引」を作成し、有償頒布した。

- ・ 頒布開始 令和元年6月
- ・ 頒布先 県内企業、団体等
- ・ 頒布部数 96冊

## カ 行事等への後援・協賛

県、市町村、地域活動団体等が主催する行事等への後援・協賛を実施した。  
参考資料1のとおり

## キ 環境保全活動機材等の提供・貸出し

各市が実施するイベントや推進員の活動に対し、資機材の提供、貸出しを実施した。

- ・ 貸出件数 54件

## 2. 環境教育推進事業

環境保全活動の継続と拡大を図るため、学校や地域社会で環境保全に対する理解を深め、取組意欲を高める環境教育を推進、支援する。

### (1) とやま環境未来チャレンジ事業

#### ア とやま環境チャレンジ10事業

小学4年生を対象に、エコライフの理解・実践・定着を図ることを目的に、小学校に推進員を講師として派遣し授業を行う「とやま環境チャレンジ10」を実施した。

- ・ 開催時期 5月～12月
- ・ 実施校数 県内全市町村 小学校 69校
- ・ 参加者数 3,022名
- ・ 内 容 推進員による授業（2回）、児童・家族による地球温暖化防止や3Rの推進、食品ロス削減等のための取組みの実践（10項目、4週間）

#### イ 食品ロスゼロチャレンジ事業

小学校における食品ロス削減の学習を推進するため、本県の実情を踏まえた食品ロスに関する副読本を県内小学校26校及び市町村教育委員会1か所に配布した。

### (2) はじめてのエコライフ教室

幼児期から(家族ぐるみで)エコライフの理解・実践・定着を図ることを目的として、幼稚園・保育所等に推進員を講師として派遣し授業を行う「はじめてのエコライフ教室」を実施した。

- ・ 開催時期 7月～1月
- ・ 実施園数 10園
- ・ 参加者数 388名（幼児 316名、保護者 72名）
- ・ 内 容 省エネやごみ分別等のエコライフの説明、児童・家族によるエコライフの取組みの実践（3項目・1週間）

### (3) こどもエコクラブの支援

こどもエコクラブの富山県事務局として、こどもエコクラブの育成及び活動支援を行った。

### (4) かえっこバザール実施事業

「ごみの発生を抑制」「繰り返し使う」「資源として再利用する」の3Rの精神を小さいころから意識付けするため、遊ばなくなったり、使わなくなった「おもちゃ」等を物々交換し、物の大切さを学び体験する「かえっこバザール」を実施した。

- ・ 開催回数 1回
- ・ 開催場所 とやま環境フェア2019

## (5) エコドライブ推進事業

エコドライブを「知っている」から「実践している」へ行動の転換及び定着化を図るため、気軽にエコドライブを体感できるシミュレータを用いたエコドライブ体験会を開催し、エコドライブの一層の定着・拡大を推進した。

- ・ 開催日 令和元年10月5日、6日
- ・ 開催場所 テクノホール(とやま環境フェア 2019 会場内)

## (6) 自然解説事業

自然保護意識の高揚を図るため、ねいの里、頼成の森、称名地区、立山地区(室堂平、弥陀ヶ原)の県内4地区に自然解説員(ナチュラリスト)を配置し、自然解説を実施した。また、活動業務打合せ会及び活動業務報告会を開催するとともに、ナチュラリストの資質向上及び支援を目的とした研修会を開催した。

### <自然解説>

- ・ 配置期間 平成31年4月26日～令和元年11月4日
- ・ 配置人数 530名

配置場所及び人数一覧表

区分	ねいの里	頼成の森	称名地区	立山地区		計
				室堂平	弥陀ヶ原	
配置人数	68名	67名	100名	174名 (515名)	121名 (350名)	530名 (1,098名)

注) 表中の( )は、配置延べ人数。

### <活動業務打合せ会及び業務報告会>

#### ① 活動業務打合せ会

- ・ 開催日 平成31年4月20日(土)
- ・ 開催場所 サンシップとやま 福祉ホール
- ・ 参加者 143名

#### ② 活動業務報告会

- ・ 開催日 令和元年12月8日(日)
- ・ 開催場所 サンシップとやま 福祉ホール
- ・ 参加者 97名

### <研修会>

- ・ 開催回数 3回
- ・ 参加者数 延べ281名
- ・ 内容 講演会、現地研修

### 3. 普及・啓発事業

ホームページやメールマガジン、エコノワとやま、機関紙「きょうせい」等により、環境保全・地球温暖化防止活動の情報を発信、先駆的な取組みを実施している団体・企業等を紹介するとともに、新聞・テレビ・ラジオ等を通じて環境保全に関する普及啓発を行った。

また、イベントや講演会等を実施し、環境保全意識の高揚とエコライフの実践拡大を図った。

#### (1) 啓発イベント等実施事業

##### ア エコライフ・アクト大会の開催

「環境月間」の6月に、エコライフの実践に繋がるイベントとして開催した。

- ・ 開催日 令和元年6月22日(土)
- ・ 開催場所 グランドプラザ
- ・ 参加者 一般県民等 約210名
- ・ 内容 功労者表彰、環境月間ポスター表彰・ポスター展示、保育園児によるこどもエコ活動事例発表

##### ⑧イ 親子向け環境月間講演会の開催

国の「プラスチック資源循環戦略」の策定を踏まえ、プラスチックごみ対策などをテーマにした親子向け講演会の開催や、レジ袋削減の取組成果の報告を行った。

- ・ 開催日 令和元年6月22日(土)(エコライフ・アクト大会と併催)
- ・ 内容 レジ袋削減15億枚達成報告、「いつでも、どこでもマイバッグ運動」キックオフ宣言、お笑い芸人マシガンズ・滝沢秀一さんのトークショー、一世一代時代組(ゴミ拾い侍)のゴミ拾いパフォーマンス

##### ウ 「とやま環境フェア2019」の開催(富山県、富山市、環境とやま県民会議と共催)

県民に、循環型・低炭素社会づくりに向けた取組み事例や、賢い選択を促す「COOL CHOICE」、「SDGs(持続可能な開発目標)」達成のための取組みを紹介するとともに、3Rの取組みなどエコライフについて楽しみながら見聞・体験するイベントを開催し、家庭等における実践拡大を図った。

- ・ 開催日 令和元年10月5日(土)、6日(日)
- ・ 開催場所 テクノホール(富山産業展示館)
- ・ 来場者数 一般県民等 約11,500名
- ・ 内容 ブース展示及びステージイベント等

###### <ブース展示>

地球温暖化対策、環境保全に対する取組み、エコライフ、3Rへの取組み等の紹介のほか、かえっこバザール、親子で体験コーナー、地球温暖化防止活動推進員ブース、ダンボール迷路、エコ遊具、次世自動車展示等、64企業・団体が出展

###### <ステージイベント>

富山県ごみゼロ推進県民大会【再掲】、SDGsフォーラム、SDGsかるた大会、ココリコ・田中直樹さんトークショー、わくわく抽選会、地元団体によるパフォーマンス等

###### <会議室イベント>

プラネタリウム工作教室

## (2) 環境保全・温暖化防止活動情報発信事業

### ア ホームページによる情報提供

ホームページにより、財団事業の紹介、イベント案内、環境NPO法人リンク集など環境関連情報を発信した。

### イ メールマガジン「とやまエコ通信」の配信

県民、NPO法人、企業、市町村等を対象に、財団の実施事業、環境関連イベント、エコアクション 21 関連情報を月 1 回配信した。

- ・ 配信回数 12 回
- ・ 配信数 407 件
- ・ 配信先 県民やNPO法人、企業、市町村等
- ・ 配信内容 当財団の実施事業、環境関連イベント、NPO法人・企業の活動紹介等

### ウ 「エコノワとやま」による情報発信

県内のNPO法人等の環境保全活動に関する情報を集約・発信して環境保全活動を支援する参加型のホームページ「エコノワとやま」を運営した。

- ・ 掲載団体数 154 団体

### エ (公財) とやま環境財団機関紙の発行

財団の事業内容、県内の環境活動団体の紹介、環境に関する情報提供を行うため、機関紙「きょうせい」を発行した。

- ・ 発行回数 年 2 回 (8 月、1 月)
- ・ 発行部数 各 2,500 部
- ・ 配布先 県、市町村、出捐企業、賛助会員、関係団体、病院等



## 4. 地球温暖化防止活動推進センター事業

富山県地球温暖化防止活動推進センターとして、地球温暖化防止活動アドバイザーを配置し、地球温暖化対策や省エネに関する相談窓口の設置及び温暖化防止の普及啓発、地球温暖化防止活動推進員の活動支援を行った。

また、国のCOOL CHOICE賛同者の拡大に向けた普及啓発を行った。

### (1) 地球温暖化防止活動アドバイザーの設置事業

地球温暖化防止に向けて、県民からの相談に対応するとともに、県民に対する普及啓発や指導助言、調査業務を行った。

### (2) 地球温暖化防止活動推進員活動支援事業

県から委嘱された地球温暖化防止活動推進員に対して、研修会の開催、情報提供及び資材・資料の提供等を通じて、活動を支援した。

<推進員研修>

- ・ 開催回数 3回
- ・ 参加者数 延べ96名
- ・ 内 容 講演、現地研修等

### (3) とやま環境未来チャレンジ事業（再掲）

### (4) 地球温暖化防止活動促進事業（(一社)地球温暖化防止全国ネット補助事業）

富山県から指定を受けている「富山県地球温暖化防止活動推進センター」としての基盤強化を図るため、地球温暖化防止に関する情報の集積や地球温暖化防止に資する人材育成等の事業を行った。

### ⑨ (5) 地域活動推進事業

地域での地球温暖化防止対策を推進するため、地球温暖化防止活動推進員を養成する講座や、交流会等を実施した。

<推進員養成講座>

- ・ 開催回数 6回
- ・ 参加者数 延べ75名
- ・ 修了者数 18名
- ・ 内 容 地球温暖化に関する講義、とやま環境フェア見学、とやま環境チャレンジ10授業見学、現地研修等

<交流会>

- ・ 開催回数 1回
- ・ 参加者数 推進員養成講座受講者及び推進員55名
- ・ 内 容 活動事例発表、グループワーク等

### (6) 環境保全に関する相談事業（再掲）

環境保全活動・環境教育の具体的な行動を促すため、地球温暖化対策等に関する相談に応じた。

### (7) 「COOL CHOICE」普及促進事業

国が展開している国民運動「COOL CHOICE(賢い選択)」の賛同者の増加を図るため、とやま環境フェアや各市のエコライフ・イベント等で普及啓発を行った。

## 5. エコアクション 21 地域事務局事業

### (1) エコアクション 21 制度の普及啓発

企業・団体等への働きかけを行うとともに、ホームページ、メールマガジン等への掲載により、エコアクション 21 制度の普及啓発を図った。

### (2) エコアクション 21 認証・登録事業（収益事業）

事業者からの審査申込の受付、審査員の選任、審査報告書の受付、認証・登録の可否を審査する判定委員会の開催、中央事務局への判定結果の報告等を行った。

- ・ 認定・登録事業者数 115 社

### (3) エコアクション 21 自治体イニシアティブ・プログラムの推進

富山県と共催で“エコアクション 21 自治体イニシアティブ・プログラム”を実施し、事業者の募集と指導講習を行い、認証取得を推進した。

- ・ 実施期間 令和元年 9 月～令和 2 年 2 月
- ・ 開催回数 7 回（事前セミナー 1 回、講習会 6 回）
- ・ 参加者 エコアクション 21 認証取得を目指す事業者 9 社
- ・ 内容 ガイドラインの説明、認証取得に向けての指導講習

### (4) エコアクション 21 ガイドライン改訂への対応

2017 年 4 月に環境省が公表した「エコアクション 21 ガイドライン 2017 年版」に基づく「普通地域事務局」としての承認申請を行い、「暫定普通地域事務局※」として承認された。

※ 普通地域事務局と中核地域事務局の中間の扱いであり、判定委員会の開催など従前と同様の業務を行うもの。

2018 年 9 月に環境省が公表した「エコアクション 21 食品関連事業者向けガイドライン 2017 年版」を受け、認証・登録事業者を対象とした説明会を開催した。

- ・ 開催日 平成 31 年 4 月 23 日（火）
- ・ 開催場所 （公財）とやま環境財団 1 階会議室
- ・ 出席者 1 事業者
- ・ 内容 ガイドライン改訂のポイント等

2019 年 5 月に環境省が公表した「エコアクション 21 産業廃棄物処理業者向けガイドライン 2017 年版」を受け、認証・登録事業者を対象に、関連資料を送付した。（新型コロナウイルス感染症の影響により説明会中止）

- ・ 対象事業者 19 事業者
- ・ 内容 ガイドライン改訂のポイント等

## 6. 運営体制強化事業

当財団の事業、特に協働推進事業について現状及び課題を整理し、「意識啓発」から「協働・実践」へと効果的・効率的な事業展開を図るため、次の事業を行った。

- ・ 財団の事業を効率的に実施するため、コアとなる職員の確保・養成
- ・ 財団の財政基盤強化のため、新規賛助会員の確保
- ・ NPO 法人や企業による環境保全活動の活性化、定着化を図り、財団と協働した事業展開を図るための方策の検討

## (参考資料1)

## 1 後援・協賛・共催事業 (15件)

区分	名 称	開催年月日	場 所	主 催
1	アースデイとやま 2019	R1. 5. 19	富山市ファミリーパーク	アースデイとやま 2019 実行委員会
2	2019 年度環境月間ポスターコンクールの協賛について	R1. 6. 22～ R1. 8. 25	グランドプラザ イオン高岡、 アピタ魚津、 ねいの里	富山県生活環境文化部 環境政策課
3	水みらいプロジェクト 2019	H31. 4～ R2. 3	富山テレビで放映	水みらいプロジェクト 実行委員会
4	令和元年度「美女平」初 夏の自然観察会	R1. 5. 19	中新川郡立山町 芦嶺寺ブナ坂 「美女平地内」	富山県ナチュラリスト協 会
5	漂着物アート展 2019	R1. 6. 13～ R1. 6. 30	氷見市海浜植 物園 1 F 特 設ギャラリー	公益財団法人環日本海 環境協力センター
6	世界で最も美しい湾クラ ブ総会・富山開催「富山 湾ウェーブ」	R1. 6～ R1. 8	湾岸各市町の 海岸	美しい富山湾クラブ 「富山湾ウェーブ」実 行委員会
7	第 27 回富山県ナチュラリ スト大会	R1. 9. 29	県民公園「頼 成の森」、 森林科学館	・富山県ナチュラリスト 団体連絡会 ・富山県ナチュラリスト 協会
8	令和元年度 秋の自然観察 会	R1. 9. 29	県民公園 頼 成の森	富山県ナチュラリスト 協会
9	トヨタソーシャルフェ ス!!2019	R1. 9. 8	富岩運河環水 公園	北日本新聞社 東京支社
10	J T B 地球いきいきプロ ジェクト	R1. 9. 28	雨晴海岸	株式会社 J T B 富山支店

11	第 64 回富山県環境保健衛生大会	R1. 10. 26	砺波市文化会館大ホール	富山県環境保健衛生連合会
12	けんせいきょう祭り 2019	R1. 10. 19 R1. 10. 20	富山産業展示館 (テクノホール)	富山県生活協同組合
13	「どうぶつ ふれあいフェスタ 2019～世代間交流で高めよう地域力～」	R1. 10. 27	不二越体育館	東部校下環境保健衛生連合会
14	第 14 回射水市環境とくらしフェア	R1. 9. 29	射水市ミライクル館、クリーンピア射水	射水市環境とくらしフェア実行委員会
15	令和元年度 冬の自然観察会	R2. 2. 2	南砺市 閑乗寺公園及び八乙女山山麓	富山県ナチュラリスト協会

(参考資料2)

1 会議の開催状況

(1) 理事会

開催日	名 称	開催場所	出席者数	議 題 等
H31. 4. 23	第 36 回 理事会	(書面)	理事 10 名 監事 2 名	・評議員会の開催の議決について 評議員会の議決事項 理事の選任について
R 1. 5. 15	第 37 回 理事会	(書面)	理事 12 名 監事 2 名	・評議員会の開催の議決について 評議員会の議決事項 理事の選任について
R 1. 5. 29	第 38 回 理事会	富山県民 会館 702 号室	理事 11 名 監事 2 名	・平成 30 年度事業報告及び収支決算について ・役員の改選について ・定時評議員会の招集について ・常勤の理事に対する報酬等の額を定める件 について
R 1. 6. 25	第 39 回 理事会	(書面)	理事 13 名 監事 2 名	・代表理事及び業務執行理事の選任について
R 2. 3. 26	第 40 回 理事会	富山県民 会館 702 号室	理事 7 名 監事 2 名	・令和元年度事業報告(見込み)について ・令和元年度収支予算の補正について ・令和 2 年度事業計画及び収支予算について ・令和 2 年度資金運用計画について ・評議員会の開催の議決について

(2) 評議員会

開催日	名 称	開催場所	出席者数	議 題 等
R 1. 5. 7	第 24 回 評議員会	(書面)	評議員 7 名	・理事の選任について 菊川 茂→川田 邦夫 清田 秀夫→飯野 義明
R 1. 5. 22	第 25 回 評議員会	(書面)	評議員 7 名	・理事の選任について 宮崎 友之→矢坂 信幸
R 1. 6. 25	第 26 回 評議員会	富山県民 会館 509 号室	評議員 5 名	・平成 30 年度事業報告及び収支決算につい て ・役員の改選について
R 2. 3. 26	第 27 回 評議員会	(書面)	評議員 7 名	・理事の選任について 須河 弘美→竹野 博和 ・監事の選任について 吉川 禎→大橋 豊 ・評議員の選任について 村田 芳朗→河村 幹治

(3) 環境とやま県民会議及び県土美化推進県民会議

開催日	名 称	開催場所	出席者数	議 題 等
H31. 4. 24	県土美化推進県民会議総会	富山県民会館 304号室	約100名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県土美化推進功労者の表彰</li> <li>・平成30年度県土美化推進運動の実施報告</li> <li>・平成31年度県土美化推進運動実施要領(案)の承認</li> </ul>
R1. 5. 9	環境とやま県民会議第1回幹事会	(書面)	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度報告</li> <li>・令和元年度事業計画(案)</li> <li>・令和元年度環境とやま県民会議総会等の開催(案)</li> </ul>
R1. 6. 22	環境とやま県民会議総会	グラントプラザ	約210名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県環境部門功労表彰</li> <li>・環境月間ポスターコンクール入賞者表彰</li> <li>・環境とやま県民会議・活動方針報告</li> </ul>
R1. 8. 30	環境とやま県民会議第2回幹事会	サンシップとやま704号室	14名 (表決委任7名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度富山県ごみゼロ推進県民大会の実施要領</li> <li>・令和元年度環境とやま県民会議会長表彰(ごみゼロ・リサイクル、地球温暖化防止、エコ・ストア)受賞者の選考</li> <li>・令和元年度環境とやま県民会議総会及びエコライフ・アクト大会の開催報告</li> <li>・「とやま環境フェア2019」の開催</li> </ul>
R1. 10. 5	富山県ごみゼロ推進県民大会	テクノホール	約100名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県環境部門功労表彰</li> <li>・環境とやま県民会議会長表彰</li> <li>・とやまエコ・ストア連絡協議会会長表彰</li> <li>・令和元年度ごみゼロ推進運動実施状況紹介</li> <li>・エコ・ステーション認定証の交付</li> </ul>
R2. 3. 3	県土美化推進県民会議幹事会	(書面)	22名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度県土美化推進運動の実施状況</li> <li>・令和2年度県土美化推進運動実施要領(案)</li> <li>・令和2年度県土美化推進功労の選考</li> <li>・令和2年度県土美化推進県民会議総会の開催(案)</li> </ul>

## 2 基本財産等の状況

### (1) 基本財産

(単位；千円)

区 分	目 標 額	H30 年度末 受領額	R 1 年度増減額	R 1 年度末 受領額
県	200,000	200,000	0	200,000
市町村	100,000	100,000	0	100,000
民 間	300,000	284,900	0	284,900
計	600,000	584,900	0	584,900

### (2) 環境保全活動推進基金

(単位；千円)

区 分	H30 年度末 受領額	R 1 年度増減額	R 1 年度末 受領額
民 間	46,530	0	46,530

### (3) 賛助会員

区 分	会 員 数	賛助会費額	備 考
個 人	217 名	360 千円	2,000 円／人
法人・団体	346 団体	6,720 千円	10,000 円／口
計	個人・団体	7,080 千円	